

HITACHI

日立プラズマテレビ・液晶テレビワイドボックスラック

形名 **T B - P W B 0 0 5 1** 設置説明書

このたびは日立プラズマテレビワイドボックスラックをお買い上げいただきありがとうございました。
このラックは、次のプラズマテレビ、液晶テレビ、プラズマテレビモニター、液晶テレビモニター専用です。

W55P-HR8000、W55P-H8000、W37L-HR8000、W42-P7000、W32-L7000、W42-P5000、W32-L5000
W42P-HR8000、W42P-H8000、W37L-H8000、W37-P7000、W27-L7000、W37-P5000、W28-L5000
W37P-HR8000、W37P-H8000、W32L-H8000、W32-P7000、W55-P5500、W32-P5000、W26L-H80

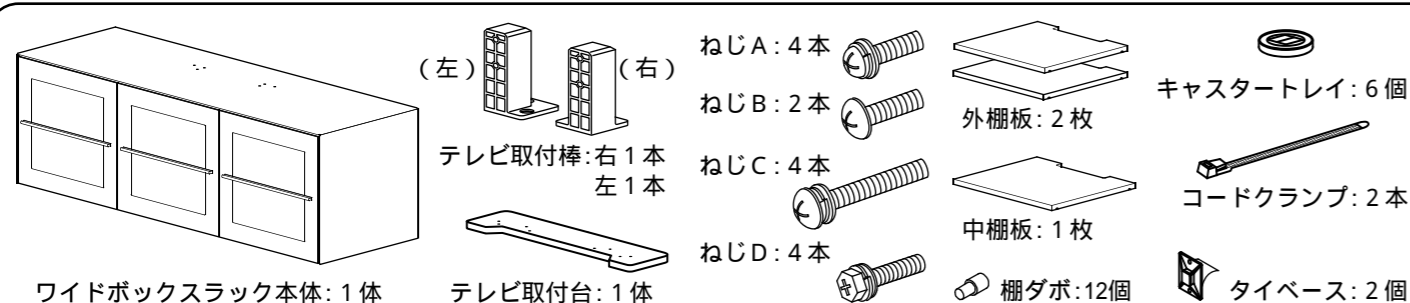
最初に ラックの設置には、確実な作業が必要となります。必ず販売店へ依頼して、安全性に十分配慮して確実な設置を行ってください。
この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項とラックの組み立てかた、設置について説明しています。この設置説明書とテレビの取扱説明書を合わせてお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

販売店様へ

ラックの設置には、確実な作業が必要となりますので、組み立て、設置の際にはこの設置説明書をよくご覧のうえ、作業を行ってください。組み立て、設置や取り扱い不備による事故、損傷については当社では責任を負いません。

なお、この設置説明書は、組み立て、設置作業後にお客様にお渡しください。
お客様の安全のため設置場所の強度には、テレビおよびラックの荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設置をお願いいたします。
各取り付けに際しては、必ず2人以上で行ってください。
設置説明書で指定されているねじや固定具は全数確実に取り付けてください。

同梱品について



使用上の注意 安全に正しくお使いください

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



警告

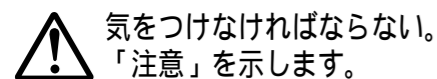
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的障害を発生する可能性があります。

絵表示の意味



気をつけなければならない。「注意」を示します。



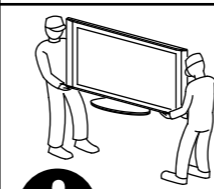
してはいけません。「禁止」を示します。



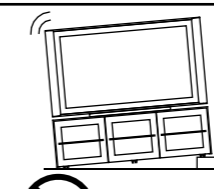
必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意

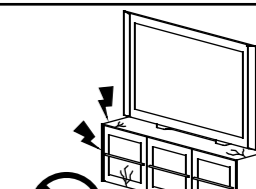
警告



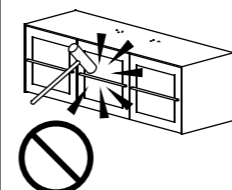
設置作業は必ず2人以上で行う。
重量物が落下してけがの原因になります。



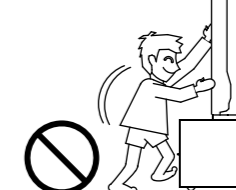
不安定な場所に設置しない。
倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。



部品を改造しない。また壊れた部品を使わない。
テレビが落下してけがの原因になります。

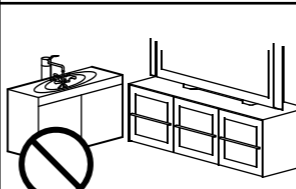


ガラス扉に衝撃を与えたり、鋭利なものをぶつけたり、傷をつけたりしない。
破損した場合破片が飛び散りけがの原因となることがあります。ガラスは傷が入った状態で長時間使用すると、傷が進行し自然に破壊することがあります。

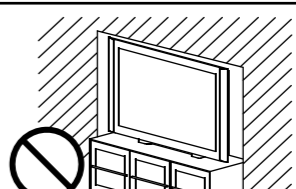


ラックに乗ったり、踏み台がわりに使わない。またテレビを押したり、ぶら下がったりしない。
倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。特に小さいお子様はご注意ください。

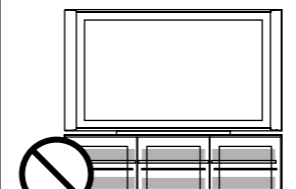
注意



温度や湿度の高いところや、水のかかるところでは使用しない。
長時間の使用では、サビなどが発生し強度低下を招くことがあり、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。



通風孔をふさがない。また、周囲に十分に距離をとり、通風を妨げない。
内部が高温になって火災の原因となることがあります。



天板には70kg、底板・棚板には15kgを超える機器をのせない。
載せられる重量を超えて長時間使用しますと、破損してけがの原因となることがあります。

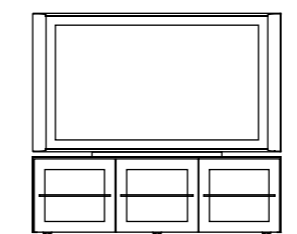


キャスト - に注油しない。
ひび割れ、破損の原因となり、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

お守りください

ラックの設置場所について

設置場所は十分な耐荷重強度のある、水平で安定した場所を選んでください。(傾斜面や、水平でない面、カーペット、畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください。)



誤った場所へ設置をすると倒れたり、テレビが落下して、けがの原因となることがあります。

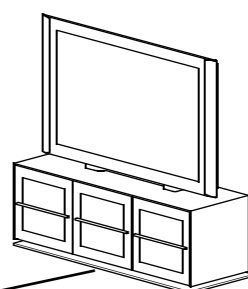


設置後、必ずキャストの下へキャストトレイを入れてください。また、その際は必ずラック側を持って持ち上げるようにしてください。また、ガラス扉を持って持ち上げないでください。

テレビ側を持って持ち上げると、付属のテレビ取付台及びテレビのスイーベルスタンドが破損する恐れがあります。また、ガラス扉を持って持ち上げるとガラスが破損してけがの原因となることがあります。

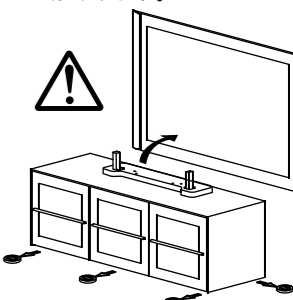


やむをえずカーペット、畳などの場所へ設置する場合は、ラックの下へ板などを敷き、その上へ設置してください。また、カーペットや畳の上を移動の際は必ず持ち上げて移動させてください。



合板などの板
幅150cm以上、奥行き50cm以上
推奨厚さ1.2cm以上

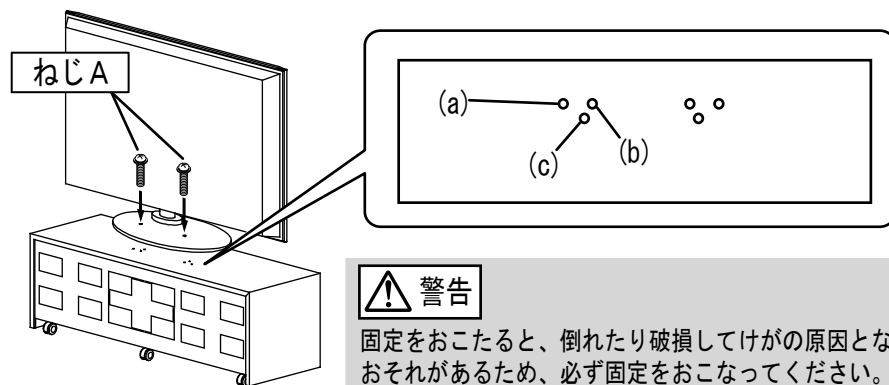
設置場所を変えるような移動をさせるときは、キャストトレイをはずし、テレビを外してください。その後ラックをゆっくりと押して移動してください。テレビを載せたまま移動すると、床面の材質などによっては、テレビとラックの重量で、床面にへこみや傷などが出る恐れがあります。



裏面もご覧ください。

設置方法 ■ 設置前に⊕ドライバーをご用意ください。

1、テレビを特定の位置に合わせて、ねじA(2本)で固定してください。



●テレビの機種に合わせて下記の穴位置へ固定してください。

(a): W37-P5000、W32-P5000

(b): W42-P7000、W42-P5000、W37-P7000
W32-P7000、W55-P5500、W27-L7000
W32-L7000、W32L-H8000、W26L-H80

8000シリーズ専用スィーベルスタンド
(TP-55WST、TP-4237WST) 使用時

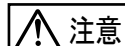
(c): W32-L5000、W28-L5000

(a)(c): 付属のテレビ取付台使用時(8000シリーズ専用)



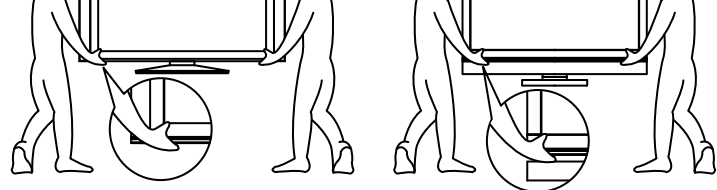
警告

固定をおこなったと、倒れたり破損してけがの原因となるおそれがあるため、必ず固定をおこなってください。



注意

プラズマテレビ、プラズマテレビモニター、液晶テレビモニターの設置について



・スピーカー横タイプするとき

・スピーカー底タイプするとき

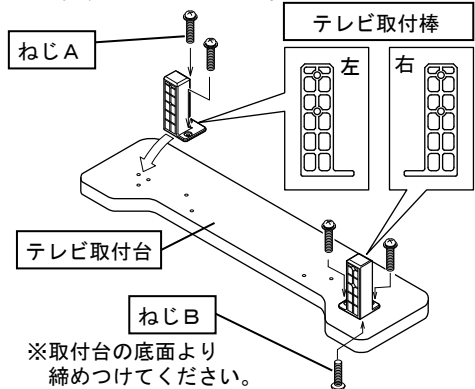
※図はW55-P5500設置時の状態です。

■この商品は重量物です。移動や設置するときは、2人以上で持ち運びしてください。

■持ち運びは必ず製品上下側の両端部を持って製品を保持してください。スピーカーシステムを持って保持しないでください。取り付け部品が外れて、製品が落下してけがの原因となることがあります。

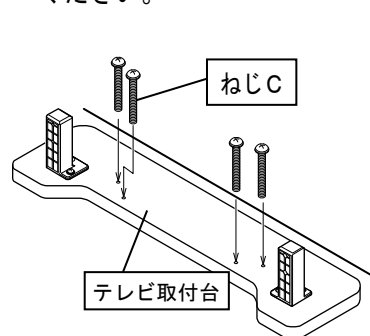
■ 付属のテレビ取付台を使用する場合(8000シリーズ専用)

①ねじA(4本)ねじB(2本)でテレビ取付棒(左右各1本)をテレビ取付台に固定してください。

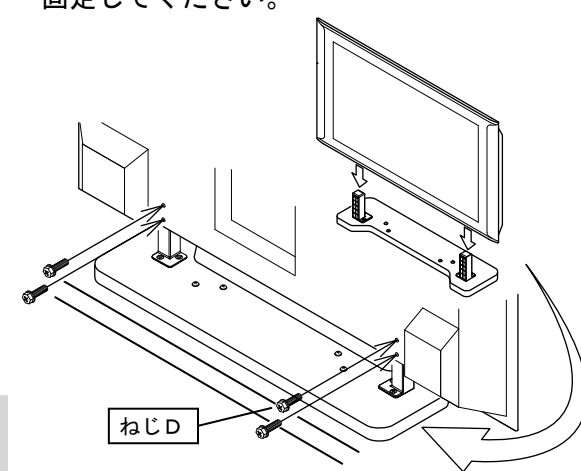


※取付台の底面より締めつけてください。

②テレビ取付台をねじC(4本)でラック本体に固定してください。



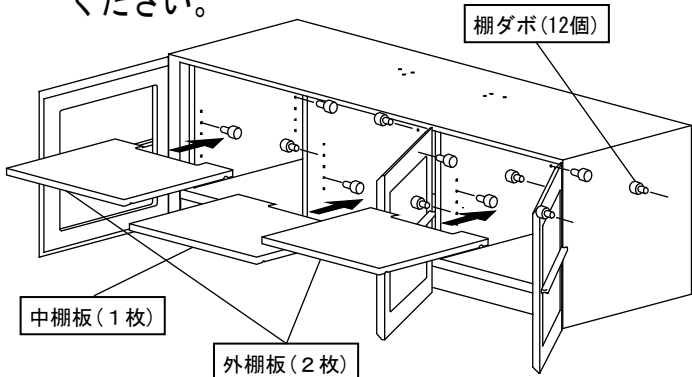
③テレビをラック本体にセットしてください。テレビ裏面からねじD(4本)でテレビを固定してください。



警告

テレビ取付棒の取付けは、しっかりとねじを根元まで締め付けてください。締め付けが不十分な場合、テレビが落下・破損してけがの原因となります。

2、外棚板(2枚)、中棚板(1枚)を取り付けてください。



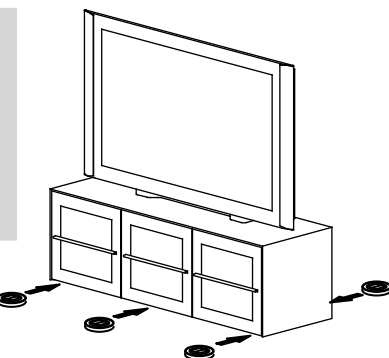
3、キャストトレイをキャスターの下に入れてください。(6個)



注意

ラックが動いたり、重量で床面に傷やへこみができるおそれがあるため、必ずキャストトレイを使用してください。

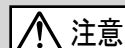
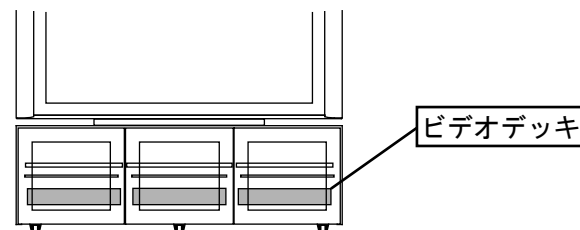
キャストトレイ



機器の収納

■ビデオデッキの収納

ビデオデッキは底板に収納してください。



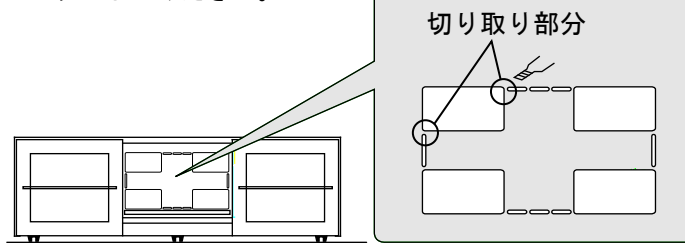
注意

ビデオデッキをテレビの近くに置くと、ビデオ再生画像が乱れる場合があります。

■奥行のある機器の収納

奥行のある機器は下図の場所に収納してください。

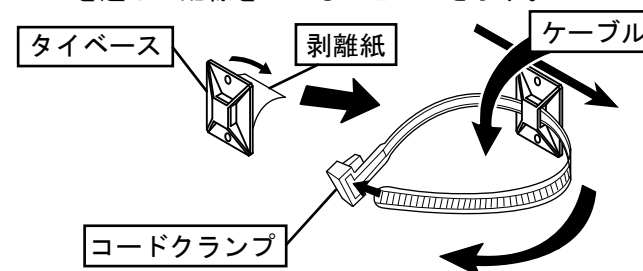
裏板の切り取り部分をカッターなどで切り取ってからセットしてください。



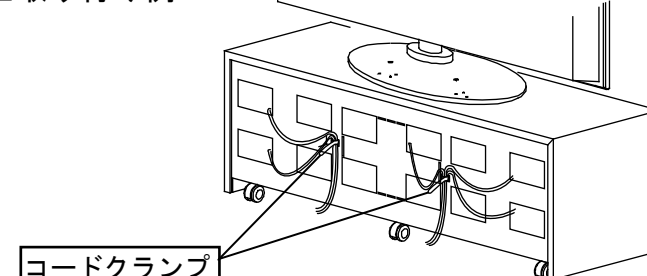
コードクランプの取り付け

■テレビ設置後、ケーブルを接続し、コードクランプでケーブルを必要に応じて固定してください。

タイベースの剥離紙をはがしてラック本体の任意の位置に貼り付けてください。貼り付けたタイベースにコードクランプを通して配線を止めることができます。



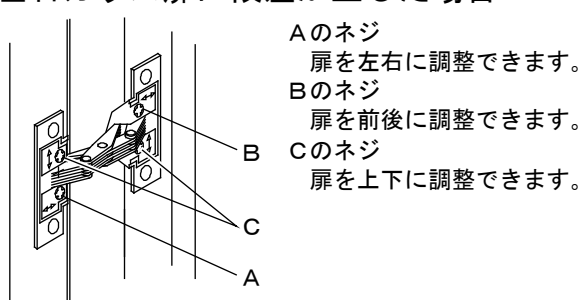
■取り付け例



ケーブル類は十分なたるみを持たせて固定してください。

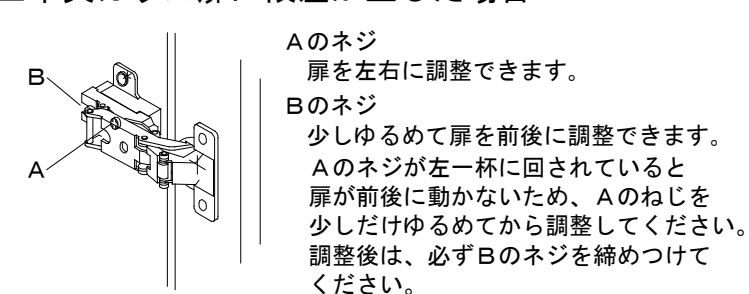
ガラス扉の調整の方法

■左右ガラス扉に段差が生じた場合



Aのネジ
扉を左右に調整できます。
Bのネジ
扉を前後に調整できます。
Cのネジ
扉を上下に調整できます。

■中央ガラス扉に段差が生じた場合



Aのネジ
扉を左右に調整できます。
Bのネジ
少しゆるめて扉を前後に調整できます。
Aのネジが左一杯に回されていると扉が前後に動かないため、Aのねじを少しだけゆるめてから調整してください。調整後は、必ずBのネジを締めつけてください。

主な仕様

・外形寸法: 幅1510mm×奥行490mm×高さ480mm ・製品重量: 58kg ・天板耐荷重: 70kg

使用上のご注意

- 高温にならない場所に置いてください。直射日光が当たるところや、熱器具の近くに置くと塗装面のふくれやはがれ、変色の原因となります。
- ラックの化粧面にセロハンテープなどの粘着性のものを付着させますと化粧面がはがれることがありますので、付着させないようご注意ください。
- 汚れは乾いた布でふいてください。汚れがひどい時は水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼりふいてください。なおベンジン、シンナー、家庭用ワックスなどでふくと変質したり、色がはげる原因となります。(化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。)

このラックは株式会社日立製作所の認定を受け、株式会社テクナが販売するものです。

株式会社 **テクナ**

〒441-3111 愛知県豊橋市原町字蔵社88番地
電話(0532)41-2118

裏面もご覧ください。